

山口県感染症発生週報

(第26週:2022年6月27日～7月3日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:6例(岩国2、周南2、宇部1、長門1)、
第25週追加 1例(宇部)

【3類感染症】

・腸管出血性大腸菌感染症:2例(下関2)

【4類感染症】

・日本紅斑熱:1例(周南)

【5類感染症】

・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:1例(周南)

・梅毒:2例(周南1、宇部1)

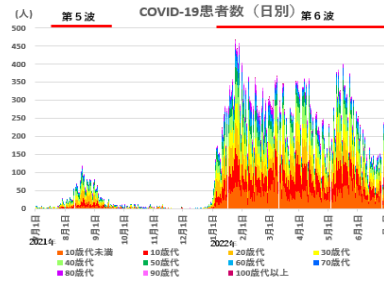
・播種性クリプトコックス症:1例(宇部)

・破傷風:1例(周南)

【新型インフルエンザ等感染症】

・新型コロナウイルス感染症:1266例(下関140、岩国211、柳井74、周南369、防府144、山口119、宇部187、長門12、萩10)

※()内は届出を受けた保健所



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・RSウイルス感染症:下関で発生が多い状況です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuiuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	24週	25週	26週	疾患名	24週	25週	26週
インフルエンザ	0	0	0	ヘルパンギーナ	11	13	9
RSウイルス感染症	17	10	24	流行性耳下腺炎	2	2	0
咽頭結膜熱	20	10	21	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	10	18	流行性角結膜炎	3	2	2
感染性胃腸炎	221	204	143	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	2	9	4	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	5	9	7	マイコプラズマ肺炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	1	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	19	18	27	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	21	0	0	2	0	1	0	0	0	24
咽頭結膜熱	4	5	1	3	5	0	1	0	2	21
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	0	3	9	0	1	1	2	0	18
感染性胃腸炎	26	8	12	53	4	9	23	0	8	143
水痘	0	0	0	0	2	1	1	0	0	4
手足口病	1	3	0	1	0	1	1	0	0	7
伝染性紅斑	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	10	0	0	4	1	4	8	0	0	27
ヘルパンギーナ	0	0	5	4	0	0	0	0	0	9
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 トピックス

・新型コロナウイルス感染症については、7月4日に109人、7月5日に306人の新規感染が公表されています。(県新型コロナウイルス感染症対策本部公表)

【累計50,211例】

・新型コロナウイルス感染症の全国的な感染状況は下げ止まりから増加に転じています。本県の新規感染者数も、前週(6/20～6/26)より300人を超える増加がみられます。

・7月5日に新型コロナウイルス感染症の患者2名について、ゲノム解析の結果、「BA.5」の陽性であることが、県内で初めて確認されました。BA.5は、国のアドバイザリーボードによれば、BA.2と比べて感染者の増加する速度が速いとされていますが、感染対策は、これまでと変わるものではありません。

4 病原体検出情報

・新型コロナウイルス(検体採取週 第26、27週)が検出されました。

・リケッチャ ジャポニカ(検体採取週 第26週)が検出されました。